

(様式2)

3. 施設整備計画の目標

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

--

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

県営ライフル射撃場50m射場において、昭和47年の竣工から40年以上が経過しており老朽化が著しく、平成28年度に耐震診断を実施したところ耐震基準を満たしておらず、地震時に建物が倒壊する可能性が高いと判断された。 同施設は平成33年の三重とこわか国体において、ライフル射撃競技の会場となるため、建物の耐震化が急がれる。そのため、平成29年度に実施する改修工事と併せて、50m射場建屋の耐震補強工事を実施する。
--

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

--

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

--

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

--

4. 域内の義務教育諸学校等施設の整備状況

(1) 現在の学校等の整備状況

学校等		学校等
小学校		－ 校
中学校		－ 校
義務教育学校		－ 校
中等教育学校(前期課程)		－ 校
特別支援学校(小学部及び中学部)		－ 校
幼稚園等(特別支援学校の幼稚部を含む)		－ 園
幼保連携型認定こども園		－ 園
高等学校等(特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む)		－ 校
教員及び職員のための住宅		－ 戸
学校給食施設	単独校調理場	－ 箇所
	共同調理場	－ 箇所
スポーツ施設	学校水泳プール	－ 箇所
	学校武道場	－ 箇所
	社会体育施設	1 箇所

(2) 整備に関する計画の策定状況

計画名	策定の有無	策定年月日
個別施設計画※1	無し	未定
国土強靱化地域計画※2	無し	未定

※1 インフラ長寿命化基本計画(平成25年11月29日閣議決定)に基づく、個別施設毎の長寿命化計画

※2 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法(平成25年法律第95号)

5. 施設整備計画の目標の達成状況に係る評価に関する事項

<p>本計画の初年度に、目標の達成状況の評価するための指標を検討する。計画期間終了後、指標に基づく評価を実施し、評価結果は県のホームページ等で公表する。</p>
--

